

4 連合「2021春季生活闘争勝利！政策・制度要求実現！佐世保地区総決起集会」



▲主催者を代表して菊永議長挨拶



▲連合長崎を代表して高藤事務局長挨拶



▲菊永議長の音頭でがんばろう三唱



▲組合のぼりを先頭に集合

3月17日（水）18:30～島瀬公園において、連合「2021春季生活闘争勝利！政策・制度要求実現！佐世保地区総決起集会」を、約200人の参加のもと開催。

最初に、菊永議長より主催者挨拶、次に来賓を代表して、連合長崎・高藤事務局長、社民党を代表して、堤佐世保総支部代表、立憲民主党を代表して、末次4区総支部長より激励と連帯の挨拶を受けました。

続いて来賓の議員団の皆様一言ずつ挨拶をいただきました。

次に、肥後副議長より集会宣言を提案し、満場一致で採択されました。

最後は、菊永議長の音頭により、がんばろう三唱で集会を終了しました。

参加された皆様大変お疲れ様でした。

◎編集後記 H・K メーデーは、コロナ禍の中規模を縮小して労働福祉センターにおいて開催、今年は実行委員会委員と構成組織の代表者併せて45名での集会となりました。今後のコロナの感染状況、ワクチン接種の進捗状況などが危惧されますが、早く平常の生活に戻るよう祈念いたします。また、今年は衆議院議員選挙の年となります、労働者の声を国政に反映させるためご支援・ご協力を、よろしくお祈りいたします。

 <p>JTUC SASEBOCHIKYO</p>	<h2>連合長崎</h2> <h1>させぼ</h1>	NO. 47 連合長崎 佐世保地域協議会 〒857-0851 佐世保市稲荷町2-28 TEL 0956-20-0565 Fax 0956-20-0567 Email: sasebo-rengo@hop.ocn.ne.jp 2021年5月10日 発行責任者：鴨川博明
		<h2>第92回佐世保地区メーデー</h2> <p>◆ 今こそ心をひとつに！働く仲間の笑顔のために 感謝と思いやりの絆をつなぎ 希望あふれる未来を切り拓こう！</p>

第92回佐世保地区メーデー

◆ 今こそ心をひとつに！働く仲間の笑顔のために 感謝と思いやりの絆をつなぎ 希望あふれる未来を切り拓こう！



▲主催者を代表して菊永実行委員長挨拶



▲連合長崎宮崎会長のメーデーメッセージ視聴

5月1日（土）労働福祉センターにおいて、45人の組合員参加のもと、「第92回佐世保地区メーデー」が開催されました。

最初に、主催者を代表して菊永実行委員長より、「メーデーの起源や意義について、また、今の日本の状況の中で一番心配な話題は、コロナの状況についてではないでしょうか。暗闇の中で先が見えない状況だと思います。一方で考えてみますとこれまでの日本の医療制度、保健所の制度といったものを見たときに行政改革のもとに縮小されてきたのではないかと思います。世界的なコロナのPCRの検査状況を見てみますと、世界では検査が進められているように思いますが、日本は、感染の疑いがないと検査を受けられないような状況に感じます。人も足りないし、お金も足りないという状況に感じます。そういったところで大きな問題が生じているのではと思います。

このコロナ禍の中で、雇用の確保、最低生活の保

障などすべての人に分け隔てなく行き届くそういった社会にしていくというシステムを作ることが重要。今年は衆議院選の年になるが、働く者が輝く世の中にしていくために働く仲間の笑顔、きずなを築いていく社会をめざそう」と挨拶。

その後、連合長崎・宮崎会長のビデオによる挨拶をスクリーンで視聴。

続いて、メッセージ・祝電披露を鴨川事務局長、スローガンの採択を榎本副実行委員長、「メーデー宣言採択」を肥後副実行委員長より提案、採択。

その後、ゼッケン・プラカードコンテストの審査報告を榎本副実行委員長より行い、菊永実行委員長より表彰。最後に、菊永議長の「ガンバロー三唱」でメーデー集会を終了した。

連合「2021春季生活闘争勝利！政策・制度要求実現！北松ブロック総決起集会」



▲主催者を代表して熊谷代表挨拶



▲連合長崎を代表して中川副会長連帯の挨拶



▲春闘報告 九電労組松浦発電所分会 木津 氏



▲春闘報告 自治労 平戸市職員組合 栗山執行委員長



▲西宮副代表の集会宣言採択



▲熊谷代表の音頭でがんばろう三唱

3月18日(木)18:30~田平活性化施設において、「2021春季生活闘争勝利！政策・制度要求実現！北松ブロック総決起集会」を40人の参加のもと開催。最初に、熊谷代表より主催者挨拶、次に来賓を代表して、連合長崎中川副会長、社民党佐世保総支部代表、立憲民主党4区総支部末次総支部長より連帯の挨拶。次に、連合佐世保地協鴨川事務局長より春闘報告を受けました。

続いて、北松ブロックの春闘の状況について、木津 剛氏(電力総連・松浦発電所分会)と栗山敬司氏(自治労・平戸市職)より各産別の春闘の取り組みについて報告がありました。続いて、西宮伸文副代表(自治労・平戸市職)より集会宣言を提案、満場一致で採決されました。最後は、熊谷代表の音頭によりがんばろう三唱で集会を終了しました。

参加された皆様大変お疲れ様でした。

第92回佐世保地区一メーデーイベント

ゼッケン&フラカード コンテスト

メーデー街宣 & フードドライブ



▲最優秀賞 & 優秀賞の表彰を受ける木下執行委員長



▲最優秀賞(4) 優秀賞(3)
ハウステンボス



▲メーデー街宣 松浦発電所付近

今回のメーデーでも、ゼッケン、プラカードコンテストを皆様の協力により、7作品の応募をいただき開催することが出来ました。

今年は、審査員も配点するのに苦慮されておりましたが、最優秀賞には、ハウステンボス労組よりの応募作品が選出されました。また、優秀賞もハウステンボス労組よりの応募作品が選出されました。

応募組合(事前届け出順)

- ①②県職 ③④ハウステンボス労組
- ⑤⑥⑦全水道佐世保労組

これからも積極的に取り組んでいきますので、構成組織のご協力を、よろしくお願いいたします。



▲ フードドライブ 「受付品」

今回のメーデーでは、メーデー街宣、フードドライブも実施することが確認されておりました。

フードドライブ開催の周知が十分ではなく、ご迷惑をおかけした組合もあったかと思えます。

しかし、北松ブロックの平戸市職、松浦市職、佐々町職を中心とした構成組織の皆様より寄贈品が届けられました。

これからも積極的に取り組んでいきますので、構成組織の皆様のご協力を、よろしくお願いいたします。

なお、寄贈いただきました品物は、フードバンク協和を通して、佐世保市内の子供食堂等へ提供されました。

ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

